



Composition Information Support

会社案内

シーアイエスは、コンピュータ文化の新時代を担う企業としてシステムのプランから設計、開発、調整、支援までの一貫したサービスの提供を目標に、1971年に誕生しました。

ここには誰でもがのびのびと、それぞれの能力を発揮して仕事に打ち込める風通しのよさと、働きやすさがあります。

ひとりひとりの個性、自主性、自由を尊重する環境があります。

仕事を通して自己表現を図ろうとする意欲ある仲間にとって無限に広がる

活躍のフィールドがあります。

時代のワークステーションを目指して躍進を続けるC I S。

あなたの夢を懸けてください。

C o m p o s i t i o n

構成：

ユーザがコンピュータの導入を決定しますと、コンピュータを管理、運営するセクションでは、それに伴い、コンピュータをどのように活用するか、プログラムや入出力ファイルの仕様をどうするのか、コンピュータ室をどのように設計、設置するか、どう運営してゆくか、そのための人材は・・・など、様々なニーズが発生します。このニーズに応え、システムの構築から設計、製造、保守まで責任を持ってユーザをサポートしてゆきます。

I n f o r m a t i o n

情報：

現在情報の重要性は高まっています。

様々な情報から、時代に沿った的確な情報を配信、公開をするインターネットの構築。

社内の業務を円滑に行うために社内の情報を共有し、ユーザに提供することによる業務の円滑化をはかるイントラネットの構築。

個人情報保護法や、企業機密情報に基づく、情報漏洩を防止するためのセキュリティの構築など、情報に関するあらゆるニーズに応えてゆきます。

S u p p o r t

支援：

コンピュータが本格的に稼動しはじめると、マシンの運用に大きなウェイトがかかってきます。ユーザニーズに応えたリアルタイムな情報を提供するためには、常にマシンをベストコンディションに保たなければなりません。

高価なコンピュータを効率よく稼動させ、ユーザの要求に正確かつ迅速に応え、マシン室の全面管理を行なうFMスペシャリストの集団です。

会社概要

社 名

株式会社 シーアイエス

本 社

〒211-0004
神奈川県川崎市中原区新丸子東2-895
上野ビル2階
TEL 044-431-2231 FAX 044-431-2232
HP <https://www.cis.vc/>
E-Mail info@cis.vc

資 本 金

12,000千円

設 立

1971年 2月

役 員

代表取締役	徳 江 清 明
取締役	佐 藤 英 雄
監査役	西 村 恵 美

加盟団体

一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会
(首都圏デジタル産業健康保険組合)

主な得意先

※順不同

株式会社 アイネット
株式会社 エーアイネット・テクノロジー
コムチュア 株式会社
株式会社 ピーアンドアイ
株式会社 エヌ・エス・ディ
株式会社 青山コンサルティング
株式会社 Y S L ソリューション
株式会社 エスビーシー
株式会社 プライムメイト
株式会社 トウインクル
株式会社 日成情報
株式会社 フォーカスシステムズ

会社沿革

1971年 2月 東京に(株)エス・イー・コンサルタント設立
 1977年 4月 川崎市中原区小杉町に川崎営業所を開設
 1982年 2月 川崎市中原区小杉町に本社移転
 1991年 4月 (株)シーアイエスに社名変更
 1991年 8月 中央情報システム(株)と合併
 1997年 9月 宮城県仙台市青葉区に東北営業所開設
 1997年11月 川崎市中原区新丸子町に本社移転
 1997年11月 東京都立川市に立川営業所開設
 2000年 3月 川崎市中原区小杉町に本社移転
 2000年 8月 川崎市中原区今井南町に本社移転
 2005年 3月 川崎市中原区新丸子東に本社移転

主な業務

業務実績	内 容
メーカー関連業務	メーカー発注の各種業務に対してメーカー・顧客間に於いて要求定義に添うシステムの開発・改修
電力関連業務	メーカー発注の各種業務に対してメーカー・顧客間に於いて要求定義に添うシステムの開発・改修
通信関連業務	移動電話に関するシステム設計・開発
製鉄所関連業務	生産管理に関するシステム設計・開発～試験に至る業務
債権債務管理	債権債務に関するシステム設計・開発
金属メーカー関連	顧客内の部門別のシステム設計・開発～試験に至る業務
人材派遣業務	人材派遣会社における派遣人材管理及び、受注・得意先・照合・契約等システム開発とインストラクション
旅行会社業務	JR旅客管理・営業管理及び航空各社との旅客管理システムの開発改修(マルスシステム)
マシン室運用管理	顧客が保有する電算室とその室内のすべてに対する効率的な運用と管理及び、業務スケジュール全般の管理
社会保険庁関連*	健保給付・適用システム開発改修、健康センター講座・経理システム開発&インストール、社会保険事務所次期端末開発
運行管理業務*	車両の配送・車検の管理等車両に関する管理システム及び日報・月報等の帳票作成

*印は社内の環境にて開発(社内のシステム環境は別紙参照)

使用言語と 対象機種

対象言語	データベース	運用ソフトウェア
<ul style="list-style-type: none"> ・ C ・ C++ ・ C# ・ JAVA ・ VB.net ・ HTM ・ Python ・ COBOL 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Oracle,SQL Server ・ PstgreSQL ・ HirDB,Microsoft Access 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SKYSEA Client view ・ JP1,Microsoft 365

社員の声

M.S.

仕事上で辛かったのは1人で出張に行ったことです。元々あまり話せる人間ではないので不安とプレッシャーですごく緊張していたのを覚えています。初めのうちは問題解決できずに時間を迎えてしまい、お客さんや出向先に迷惑をかけることもありました。

また、問題なく終わらせることも多々ありました。この時の達成感と充実感があったからこそ頑張れたのではないかと思います。

そのうち自己解決出来るようになり、職場での信頼も得ることができましたし、仕事も任せてもらえるようになりました。自分の弱点も克服することが出来ました。

その後何回か出向先が変わりましたが、この会社で得た経験は今の自分を形成する上での重要な原点となりました。

今後はもっと開発に携わりたいのでひとつでも多くの言語を身につけることを目標にがんばりたいと思います。

最後に新社会人へ一言、最初から出来る人間はいないからどんどん聞いてもらえばいいと思います。そしていろんな人からたくさんのことを吸収してください。そうしたら自信もつくし、将来財産になっていくと思います。

M.C.

学生から社会人になることの最大の違いは自身に係わる人の年齢層が広がる事だと思います。

学生のころはほぼ同年代の友人等との繋がりがりしかない方が多いかと思いますが、社会人になると逆に同年代の人のほうが少ないでしょう。

私自身現在のチームの中で年代の近い方がいません。

そういう状況で大切になってくるのはコミュニケーションです。

特に新人の場合は、分からない事を積極的に聞いて、理解してから次に進まないと、2年目3年目になって分からないでは済まされないからです。

どのような職場でも関係なくコミュニケーションを取ると言う事は大切になってくるので学生のころから色々な方と会話し、慣れておくのと良いと思います。

R.Y.

社会人になり業務を行っていく中でコミュニケーションが特に重要だと感じました。

新しく現場に配属された際は現場で使用されているシステムの知識がなく、資料を確認しても理解できずやっていけるのか不安に思うことがありました。

ですが、周りのメンバーや先輩方とコミュニケーションを取ることで理解でき解決してきました。

普段から頻繁にコミュニケーションをとっていれば問題が発生した時や不明点があるときなどに確認や相談がしやすくなり、一人で抱え込むことがなくなり業務がしやすくなりました。

失敗した際には先輩方に相談することで様々なアドバイスを貰い、今後の解決策や自身では見落としていた問題に気づくことができ、自分自身のスキルアップにも繋がりました。

新たに社会人になる人は積極的にコミュニケーションを図り、自身で業務しやすい環境を作れるように頑張ってください。